

雲仙市内部情報システム再構築に係る情報提供依頼書（R F I）

1. 情報提供依頼の背景と目的

本市では、現行の内部情報システムについて、平成 26 年度（平成 30 年度から LGWAN-ASP）から運用しており令和 10 年度を最終年度として契約終期を迎えるため、次期システムへの移行を検討しています。

次期システムへの移行検討においては、業務効率化や生産性向上、ペーパーレス化推進、電子決裁など DX 推進を目指すとともにコスト削減を図り、可能な限りパッケージ標準仕様による導入を検討するため、事業者の皆さまより広く情報提供をお願いするものです。

2. 情報提供を求めるシステムの範囲

新たに導入する内部情報システムの範囲は、現行利用している以下のシステムの範囲とします。なお、オールインワンパッケージによる導入が望ましいですが、導入範囲におけるアカウントやデータの連携等を考慮した個別パッケージによる導入でも構いません。

システム	概要
財務会計	予算編成、予算管理、執行管理、出納管理、決算管理、決算統計、起債管理、源泉徴収管理など予算から執行、決算までの財務管理の他、物品管理、財産管理などの財産管理業務を運用している。 財務管理において、次期システム導入と併せて順次電子決裁を運用開始する予定。
人事給与・庶務事務	人事管理(職員基本情報管理、任免記録管理、昇給管理、辞令作成)、勤怠管理(勤怠集計、休日休暇申請及び管理、出退勤管理)、給与計算(給与基本情報管理、控除管理、各種手当申請及び反映、計算処理、期末勤勉処理、児童手当処理、年末調整、給与支給処理、給与予算管理、人事給与統計)など職員および会計年度任用職員の人事給与を管理運用している。
文書管理	文書の收受、起案、供覧、決裁など文書の管理およびフォルダ管理、書庫管理など文書のライフサイクル全般を運用している。 現在、電子決裁と紙決裁を併用している。
公会計・公共施設管理	会計処理、固定資産処理、財務帳票など公会計システムを運用している。 市有財産を管理するため公共施設管理システムを運用している。

<特記>

財務会計、人事給与・庶務事務、文書管理はワンパッケージで導入、運用している。公会計は、地方公会計制度に対応するため別パッケージを追加導入し運用している。

3. 導入スケジュール

本業務におけるスケジュールは、以下を想定しています。

- (1) 情報提供依頼 : 令和8年5月19日
- (2) 情報提供期間 : 令和8年5月19日～令和8年6月12日
- (3) 構築期間 : 令和8年9月～令和9年8月
- (4) 運用開始 : 令和9年9月

4. 基本情報

庁内端末および現行システムに関する情報は以下のとおりです。

- (1) 庁内の端末スペックは概ね下記のとおりです。

- ① O S : Windows11Pro (Windows10Pro)
- ② C P U : Intel Corei5 第11～13世代
- ③ メモリ : 8GB
- ④ S S D : 128GB
- ⑤ ブラウザ : Microsoft Edge、Google Chrome
- ⑥ ウィルス対策 : Trend Micro Apex One
- ⑦ 資産管理 : MOTEX Lanscope CAT

- (2) 現行システムは、LGWAN 接続環境で、株式会社 OEC との契約により「eG モデル」「PPP」「fmSMART」を利用しており、「eG モデル」については、一部機能において、市独自カスタマイズが行われています。公会計システムである「PPP」および公共施設管理システムである「fmSMART」は今回の再構築業務対象外です。「PPP」は引き続き使用するため、次期システムから「PPP」へ取り込むためのデータ出力機能が必要です。「fmSMART」は運用を停止するため、連携は不要です。

- (3) 次期システムの利用ユーザー数は、900を想定します。

5. 次期システムに求める要件

導入検討するシステムは、以下の事項を基本要件として情報提供をお願いします。

- (1) 「別紙_機能要件書」の機能要件を満たすこと。
- (2) 次期システムと本市が運用している他システムとのデータ連携が柔軟にできることが望ましい。

- (3) 「別紙_機能要件書」に記載の機能の他に、本市が運用しているサービスや電子請求との連携など、住民サービス向上、業務効率化のための独自の提案を積極的に提案に含めていただきたい。

6. 情報提供依頼事項

本書を参照のうえ、以下の事項について情報提供をお願いします。

なお、情報提供は「2. 情報提供を求めるシステムの範囲」で記述のすべてのシステムの情報提供をお願いします。

(1) 構築スケジュール案

本市が計画する導入スケジュールは「3. 導入スケジュール」のとおりです。契約から運用開始までのスケジュール案の提供をお願いします。

なお、財務会計については、予算要求のタイミングから稼働することを想定しています。

(2) 機能内容（機能要件）確認資料

機能内容について、「別紙_機能要件書」の機能対応状況等を更新のうえ提供をお願いします。

(3) 概算費用見積

システム導入に係る構築経費と運用開始後5ヶ年間の運用経費について提供をお願いします。様式は任意としますが、システム毎に、構築経費と運用経費に分けて作成いただき、経費ごとに、パッケージ費用、導入費用、カスタマイズ費用、パッケージ保守費、運用費用、各種利用料など内訳が分かるようにしてください。

(4) 研修サポート

システム運用開始までの研修の実施、利用マニュアル等の提供など、運用を円滑に開始するためのサービスの情報提供をお願いします。

(5) 運用保守サポート

運用保守に係る体制、ヘルプデスク、年次イベントの運用サポートなど、稼働後の運用保守に係る情報提供をお願いします。

(6) 追加提案

その他、業務効率化、DXの推進、システム運用について等、追加提案がある場合は積極的に提供をお願いします。

(7) 質問票の提出（指定様式）

情報提供に際し、質問がある場合は、指定様式より下記期日までに電子メールにて提出をお願いします。いただいた質問につきましては、下記期日までに回答いたします。

ア) 問合せ期限 : 令和8年6月1日(月) 17:00まで

イ) メール件名 : メール件名に「雲仙市内部情報システムRFI質問票」を記載

してください。

ウ) 最終回答日 : 令和8年6月5日(金) 17:00

7. 情報提供関連資料の提出方法

(1) 提出先

〒859-1107

長崎県雲仙市吾妻町牛口名714

雲仙市総務部行革推進課 担当: 森崎・木下

0957-47-7742

gyoukaku@city.unzen.lg.jp

(2) 提出方法

上記提出先へ電子媒体による提出(郵送可)または電子メールにて、電子データで提出してください。

(3) 提出期限

令和8年6月12日(金) 17:00まで

8. 留意事項

- (1) 本情報提供依頼は、本市の調達検討にあたっての情報を得るための手段であり、今後の契約や調達における特別の地位を与えることを約束するものではありません。
- (2) 本情報提供依頼に要する費用は、提供事業者の負担となります。
- (3) 提出いただいた資料は返却いたしません。
- (4) 提出いただいた資料は、本業務の趣旨の範囲内において、庁内関係者へ共有させていただきます。提供事業者に無断で第三者に開示することはありません。
- (5) 資料提供いただきました内容につきまして、後日問合せをさせていただく場合があります。